

市之川公民館だより

平成 29 年 12 月号
(No.528 号)
発行；市之川公民館
西条市市之川 6678-1
Tel&Fax； 56-3300

12月 師走（しわす）

朝夕、とても冷え込んでまいりました。風も冷たくなり、冬に向かってひた走りという感じでございます。皆様にはいかがお過ごしでしょうか。油断をして風邪などひかれませんよう十分にお気をつけください。

《12月の行事予定》

日	曜	行事・時刻・場所
7	木	女性学級 10:00～ 集会室
9	土	カラオケ会 10:00～ 集会室
23	土	カラオケ会 10:00～ 集会室

※ 日本鉱業史研究会来館

10月28日(土)、日本鉱業史研究会の皆様が午前中来館されました。男20名、女3名です。台風22号が沖縄付近にあり、雨が心配されましたが、大したことなく、皆さん、とても熱心に興味を持って見学されまして、大変喜ばれました。

午後は新居浜市の別子銅山記念図書館に会場を移し、研究発表会がありました。「世界一の輝安鉱山～市之川鉱山～」と題して30分講演をしました。



※ 第5回鉱物学習会

11月・12月の2ヶ月間、市之川公民館においては、第5回鉱物学習会を開催します。鉱山資料室で、国内外のさまざまな大学や博物館等に所蔵されている市之川産の輝安鉱の結晶の写真を一堂に展示します。迫力のある写真が並んでいますので、ぜひご覧になってください。(市報11月号に掲載されました。)



▲輝安鉱の結晶

第5回鉱物学習会
日時 11月と12月の火・木・日曜日(12月31日を除く)
8時30分～17時15分(随時)
内容 国内外の博物館や大学などで所蔵する市之川産輝安鉱を写真で紹介。希望者には館長が解説し、輝安鉱の付いた石をプレゼントします。
場所・問合せ 市之川公民館
Tel 089715613300
※開館は原則火・木・日曜日

※ 道路の補修

11月1日(水)、以前から市の担当課にお願いしていた道路の補修がされました。武丈から市之川公民館までは19か所、市之川公民館から丸野の橋までは大小83か所が補修されました。



※ 輝安鉱の展示

新居浜市郷土資料室(ふるさとラボ)に立派な輝安鉱の結晶が展示され始めました。平成29年3月に新居浜市出身の方が寄贈されたものです。29×14cm。



輝安鉱

- 吹き下ろす
- 大根の間引き
- 吐く息も白くなり
- 敬老の歳を数えて
- 暑き夏 終わりに
- 敬老の祝い
- 寒椿 元気に
- パチパチと芝を
- 馬鹿でかい大豆
- 秋野菜 早く帰
- 大手術 妻の介

文芸欄



館館館知知知正正正正正
長長長 欽欽欽 正正正正正

災害と人権

私たちの暮らしと災害は大きな関わりをもっています。災害が発生した時、被災したすべての人たちの身の上に人権上の問題が起きる危険性が生じます。そして、普段の生活の中では感じたことのない不安感やストレスを感じてしまうはずです。中でも、高齢者、障がい者、外国人、女性、子ども、病気の人、妊婦といった災害時に困難な立場におかれた人たちに、人権侵害が起きる可能性があります。

そこで、このような人たちの「人権」をどのように守っていくか考えてみたいと思います。

高齢者

高齢者の中には、瞬時の判断や行動が難しく、災害時にすばやい行動がとれない方もおられます。また、インターネットが普及しても非常時に情報を入手できない状態の方もおられます。そのため、地域全体で高齢者との関係を保ちながら、普段から信頼できる関係を築いておくことが大切です。

女性

特に、衛生面など、女性の立場に立った配慮も取り入れることが求められます。また、妊婦の方にはより一層の配慮を忘れてはいけません。

外国人

日本語が十分理解できないため情報を受け取ることができなかつたり、災害経験がないために対処方法がわからなかつたりする場合もあり、特別な配慮が必要な場合があります。

子ども

子どもは災害が発生した緊急時には、経験や知識が乏しいため、大人以上に動揺してしまい、状況に応じた適切な行動がとれない立場にあります。子どもに対しては、しっかりと話を聞いたり、安心感を与えて、必要なサポートをしたりすることが大切です。

